

沿革の概要

廿日市市の佐伯地域（旧佐伯町）には3校の中学校があったが、昭和44年4月1日、友和中学校（3学級）と三興中学校（9学級）が統合し、続いて同年9月1日、玖島中学校（3学級）が統合して、新しく佐伯中学校が誕生した。

しかし、実質統合には校舎建設が間に合わず、昭和45年3月まで3中学校は教場として授業を行っていた。

昭和44年	4月	1日	佐伯町立佐伯中学校と校名決定
昭和44年	8月31日		第一期工事（校舎・普通教室棟）完了
昭和45年	3月20日		第二期工事（特別教室）完了
昭和45年	4月	8日	開校式挙行
昭和45年	6月29日		給食室完成
昭和46年	1月29日		体育館完成
昭和47年	6月	1日	遠隔地生徒用冬季寄宿舍完成
昭和49年	11月23日		「町内樹木一本寄付運動」による植樹
昭和51年	12月	3日	文部省指定道徳教育研究発表大会開催
昭和53年	3月17日		新管理棟竣工
昭和58年	2月26日		校舎大改修完成
昭和61年	11月19日		技術棟改修完成
平成2年	11月	1日	パソコン教室完成
平成4年	10月20日		屋内運動場，柔剣道場完成
平成6年	4月23日		空調設備設置
平成8年	3月25日		クラブハウス増築完成
平成10年	3月30日		給食調理室，ランチルーム完成
平成10年	8月28日		テニスコート周辺フェンス設置
平成14年	3月27日		コンピュータ校内LAN整備
平成15年	3月	1日	市町村合併により廿日市市立佐伯中学校となる。